

# 令和7年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

受験番号								
問題番号	II-2-1							
技術部門	建設							
選択科目	都市及び地方計画							
専門とする事項	区画整理							

○受験番号、問題番号、技術部門、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

(景観計画の策定)								
II - 2 - 1								
全國で良好な都市景観の形成に取組む地域が増加している。良好な都市景観の形成に向けて、景観計画を策定する責任者として進めるにあたり、下記の内容について記述せよ。								
(1) 計画を立案するにあたり、事前に調査・検討すべき事項とその内容について説明せよ。								
(2) 計画を策定する業務手順を列挙し、それぞれの段階で、留意すべき点、工夫を要する点を述べよ。								
(3) 効果的、効率的な業務遂行のための関係者との調整方策について述べよ。								

●裏面は使用しないで下さい。

●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

# 令和7年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

1 調査・検討すべき事項と内容	
<u>(1) 景観特性の調査と景観資源の把握</u>	
地域が有する歴史・文化・観光など、景観に関する様々な特性を調査する。この特性を構成している自然や田園、沿道などの景観資源を把握する。	
<u>(2) 住民意識調査</u>	
住民に対して、景観に関する認知度や関心度などのアンケート調査を行う。	
<u>(3) 都市計画の調査</u>	
地区計画や再開発・高度利用地区など都市計画の状況を調査する。	
<u>(4) 課題の整理と方向性の検討</u>	
(1)で把握した景観資源を保全要素、不足要素、阻害要素に分類し体系的に整理する。これに基づき、(2)の結果や地域特性を踏まえながら、府内検討組織で地域の将来像と計画の方向性を検討する。	
2 業務を進める手順	
<u>(1) 基礎調査</u>	
前述の調査及び検討を実施する。景観に関する情報は視覚的要素だけでなく、文化・歴史といった情報も収集することに留意する。現地調査では、写真や映像など視覚的に記録するとともに、撮影対象の選定や記録方法に工夫を凝らし、関係者間の共通認識化を促す。	
<u>(2) 景観計画草案の検討</u>	
景観法に規定されている「景観計画区域」「良好な	

●裏面は使用しないで下さい。

●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

# 令和7年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

景観形成のための行為の制限に関する事項」、「景観重  
要構造物や樹木の指定方針」を定める。景観計画区域  
は、まちの成り立ちなど歴史的経緯や、特徴的な建築  
物や工作物の分布に留意する。工夫点は、建築物の高  
さ、色彩などの規制が景観にどのような影響を与える  
か分析するため、3D都市モデルを活用する。

## (3) 景観計画の策定

作成した素案は、関係部局の意見やパブリックコメントなどによる住民意見を取り纏め、調整し修正する。  
修正した計画は、広く周知を図り公告・縦覧により策定する。策定にあたっては、都市計画審議会への意見照会が必要であることに留意する。計画を審議する景観協議会には、専門家や利害が異なる関係者、地域住民など様々な人材を登用するよう工夫する。

## 3 関係者との調整方策

### (1) 住民

素案の検討段階から、住民意見を計画に反映させるため、ワークショッピングを開催する。単なる情報提供にとどまらず、双方向で意見交換する。説明資料は、景観を立体的に可視化し、認識を統一する。

### (2) 庁内関係部局

景観計画は都市計画、建築、道路など多くの関係部局が関与するため、庁内検討会議を設置する。検討段階から関連法令や既存の計画・施策との整合性を確保し、齟齬が生じないよう調整する。